

新入職員が茶道を体験 ～ 茶道を通して、おもてなしの心を学ぶ ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、11月9日（火）、新入職員研修のカリキュラムとして、初めて茶道体験を実施しました。

これは、茶道を通しておもてなしの心を学ぶことを目的に実施したもので、当金庫クラブ活動「茶道教室」の先生である当金庫OGが講師を務めました。

新入職員は茶道の基本的な所作を学んだあと、客として干菓子と薄茶を頂く体験をしました。多くの新入職員にとって初めての体験であり、日本の伝統文化に触れ、心のやすらぎを体感するとともに、自身のマナーを見つめなおす有意義な機会となりました。

なお、当金庫では平成22年から月に一度、平日の業務終了後に希望者を対象に茶道教室を実施しており、役職や年齢を問わず多くの役職員が参加しています。

当金庫は、今後とも各種研修を通して人材育成に努めてまいります。

記

1. 実施日 令和3年11月9日（火）
2. 場所 本店12階 茶室
3. 内容 茶道体験
4. 参加者 新入職員 45名



茶室で薄茶を頂く新入職員

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

